

9月定例会・議案など	2
委員会等活動報告	2
9月定例会・一般質問	3～7
議案等に対する各議員の賛否状況	6～7
議員研修会、行政視察など	8

平成30年7月1日から平成30年10月3日までの出来事を掲載しました。

タイトル：乳井神社舞奉納
撮影者：木村 英丸さん



議 会 ト ピ ッ ク ス

りんご黒星病に係わる中央要望を実施

弘前市議会は7月24日(火)、25日(水)及び8月28日(火)、東京都においてりんご黒星病に係わる中央要望活動を行いました。当市議会から22名が参加しました。

本活動においては、青森県選出国會議員、農林水産省、厚生労働省を訪れ、りんご黒星病に有効な新規薬剤の早期登録などを求める要望書を提出しました。また、両省担当課よりりんご黒星病の現状に関する認識、新規薬剤に関する現状説明を受けました。

要望書提出先

- 7月24日(火) 青森県選出国會議員、農林水産省
- 7月25日(水) 農林水産省
- 8月28日(火) 厚生労働省、青森県選出国會議員



木村次郎衆議院議員に要望書を提出



厚生労働省 宮崎雅則生活衛生・食品安全審議官に
要望書を提出

平成30年第3回定例会

市長提出議案 26件

【会期：平成30年8月31日(金)～9月28日(金)】

○平成30年度弘前市一般会計補正予算(第5号)

新中核病院の整備及び運営に係る経費など3件の債務負担行為を追加するものです。

9月補正後の平成30年度予算

一般会計 780億299万1千円
(9月補正額 6億2260万2千円)
特別会計 412億1931万6千円
(9月補正額 6億9788万7千円)

補正予算第5号の内容(債務負担行為の補正)

事項	期間	限度額
新中核病院の整備及び運営に係る経費	平成31年度以降、新中核病院開設後40年を経過する日の属する年度まで	整備費及び運営費に係る弘前市負担額の合計額(整備費 40億円)(運営費 年2億5千万円)
独立行政法人国立病院機構に採用される弘前市立病院職員に係る業績手当の負担に要する経費	独立行政法人国立病院機構採用後、最初に支給される年度まで	独立行政法人国立病院機構の規程により支給される業績手当に係る弘前市負担額
独立行政法人国立病院機構に採用される弘前市立病院職員に係る退職手当の負担に要する経費	当該職員全員が独立行政法人国立病院機構を退職する年度まで	独立行政法人国立病院機構の規程により支給される退職手当に係る弘前市負担額

○弘前市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例案 家庭系ごみ指定袋制度を中止するため、所要の改正をしようとするものです。

平成29年度決算審査

平成29年度弘前市一般会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、水道事業会計、下水道事業会計、病院事業会計の各決算等について審議しました。

一般会計 決算額

歳入額 827億1616万6452円
歳出額 819億8601万8151円
繰越額 7億3014万8301円

一般会計歳入歳出決算に対する討論

平成29年度弘前市一般会計歳入歳出決算に対する反対・賛成それぞれの立場の要旨を掲載します。

○**反対の要旨** 以下の理由で反対する。

- ・不要不急の大型公共工事、箱物事業優先
- ・イベント中心、民営化推進等の市民無視のもの
- ・市民生活応援優先ではなく、後退・削減が見られる決算

○**賛成の要旨** 以下の理由で賛成する。

- ・地方交付税が減額となったものの、基金を大きく減らすことなく基金残高が確保されている
- ・実質公債費比率と将来負担比率は早期健全化基準を大きく下回っている

国民健康保険特別会計歳入歳出決算に対する討論

平成29年度弘前市国民健康保険特別会計歳入歳出決算に対する反対・賛成それぞれの立場の要旨を掲載します。

○**反対の要旨** 以下の理由で反対する。

- ・財政難、保険料の高騰、滞納増という悪循環
- ・大量の短期保険証、資格証明書が発行

○**賛成の要旨** 以下の理由で賛成する。

- ・保険料率の見直し、収納率向上対策等の取り組み
- ・平成29年度末で累積赤字が解消

人事案件 1件 ○人権擁護委員候補者の推薦について(1名) 比内 道治氏(再任)

請願 5件

- 被災者生活再建支援法の改正を求める請願(書) …… 不採択
- 「特定複合観光施設区域整備法」の廃止を求める請願(書) …… 不採択
- 学校施設への冷房等空調設備の設置促進を求める請願(書) …… 不採択
- 水道民営化を押し進める水道法改正案の成立に反対する請願(書) …… 不採択
- 治安維持法犠牲者国家賠償法の制定について国への意見書の提出に関する請願書 …… 不採択

委員会等活動報告

議員全員協議会

9月10日(月) 市役所
①新中核病院整備及び運営に関する協議内容について

ひろさき市議会だより編集特別委員会

7月31日(火) 市役所 9月28日(金) 市役所
①掲載内容について ①掲載内容について
②編集日程について

一般質問

質問・答弁の要約を掲載いたします。
※敬称略。()は所属会派。登壇順に記載。文責は質問者にあります。



小田桐 慶二 (自民・公明・憲政)

ごみの減量化・資源化の今後の方針について

問 今後の方針を問う。

答 当市のごみ排出量は、全国や県平均と比較しても依然として多く、平成32年度の中間目標値達成のために、ごみ排出状況に関する認識や減量化の必要性を情報共有し、市民の積極的な取り組みを促進していく必要があると考えている。

問 ごみの減量化策について問う。

農業行政について

問 平成30年産の水田の活用状況は。

答 国による米の生産数量目標の配分は、平成29年産を最後に終了したが、平成30年7月末時点での水田の活用状況としては、主食用米2,918ha、飼料用米40ha、備蓄米128ha、加工用米6ha、大豆460ha、小麦42ha、そば4ha、枝豆・トマトなどの振興作物等が139ha作付けされ、自己保安全管理などの非作付け地は506haと



石山 敬 (自民・公明・憲政)

市民中央広場の整備と景観まちづくり刷新支援事業について

問 見直しについて現状を問う。

答 各事業の進捗状況による地域や住民に与える影響の大きさ、施設の維持管理費による将来的な財政負担の軽減等の観点から見直しを進めてきた。

継続事業は、市民中央広場の拡張整備、市役所前から観光館バスプールへの歩道改修、禅林街の歩道改修、外国人観光客



木村 隆洋 (自民・公明・憲政)

防災について

問 タイムライン(防災行動計画)について。

答 国では、管理河川の氾濫により浸水のおそれがあるすべての市町村で策定している。県の管理河川でも平成33年度までに策定することとしている。岩木山火山は、岩木山火山防災協議会において今年度中の策定を目標に進めている。

農業行政について

岩木山弥生登山道整備について

問 違法伐採に至った経緯について。

答 岩木山環境保全協議会には津軽森林管理署、県自然保護課も加入しており、迂回路を含めた刈り払いを事前相談していたため、事後の申請で良いと誤認した。ひきこもり問題の社会的理解と支援について

問 居場所づくりとパンフレット等での啓発が必要と考えるが市の見解を問う。



石岡 千鶴子 (無所属)

答 市民等との対話や意見聴取の機会を増やすため、意見交換会やアンケート調査の実施を検討している。意見交換会は市が主体となって実施するほか、団体であれば曜日や時間を選ばず職員が出向いて直接意見を伺うことも考えており、気軽に参加できる体制に努める。また、アンケートの調査結果は、30年度末に終了見込みであるため、31年度中には新たな施策を検討していく。

なっている。主食用米については、前年産に比べて約25haの微増となっている。

問 新規就農状況について。

答 本市を含む中南地域の平成29年度の状況は、過去5年間で最も増えて104人となっている。形態別の内訳は、新規学卒者が13人、農家出身で就農前に他産業に従事していた農業Uターン等が55人、非農家出身で就農前に他産業に従事していた新規参加者が36人となっている。

用の多言語説明板とトイレの整備である。中止する事業は、旧弘前教会牧師館の復元、岩木川右岸環状線のガードレール美化化、北大通り萱町区間の街路灯改修で、旧弘前市立図書館については、市民中央広場への移築は中止とするが、老朽化等のため現位置で改修をし、次世代への継承にしっかりと取り組んでいく。

〈その他の質問項目〉
○防災体制 ○観光行政(ねぷたまつり)

問 農地継承と法人化について。

答 粗放園や放任園は、今年7月末、市全体で21.5ha確認され、市内販売農家のうち「後継者がいない」と答えた経営体は62.3%(3,562経営体)となっている。法人化支援や法人経営支援は継続したい。

学校の熱中症対策について

問 クーラーの設置状況について。

答 小・中学校の保健室へのエアコン設置は、9月21日までに完了する予定。

答 ひきこもりについて悩んでいる家族が集いやすい居場所づくりや、情報誌の製作について先進事例を研究したい。

弘前市役所での障がい者雇用について

問 市役所の実態について問う。

答 全庁的調査の結果、法定雇用率を下回る場合は、職員採用資格試験の対象を、知的障がい者や精神障がい者にも範囲を広げた実施の検討、併せて障がいのある方が働きやすい職場の環境整備に努める。

一般質問の写真は、平成27年6月以降に撮影した写真を使用しています。



加藤 とし子
(弘前市民クラブ)

**ごみの分別区分の見直しとごみ出しルー
ルの徹底について**

問 紙ごみの分別区分について今後見直
しする考えはあるのか。

答 古紙類の分別区分を見直し、ごみの
減量化・資源化に向けた新たな試みの1
つとして、平成31年4月から、「その他
の紙」と「雑誌・雑がみ」の分別区分を
見直しする。特殊な加工が施されていな
いものや汚れていない紙類は、「雑誌・

雑がみ」に統合する。この見直しに合わ
せ、ごみ出し容器として出されているダ
ンボールは収集しないこととする。今
後、ごみの減量化・資源化啓発広報誌
「ごみ減量魂」第3号を新たに発行する
ほか、市民との意見交換会を通じて必要
な情報の周知啓発に努めてまいりたい。

〈その他の質問項目〉
○災害防災対策 ○成年後見 ○今冬の雪
対策 ○農業施策 ○公民館の活動状況等



一戸 兼一
(弘新会)

市政運営について

問 大型事業等（星と森のロマンピア）
の方向性について。

答 星と森のロマンピアについては、
専門的な見地から平成29年度に策定した
ロマンピアリニューアル構想をもと
に、さまざまな意見をいただきながらリ
ニューアル内容を再検証し、市としての
方向性を検討していく。

市民のスポーツ活動推進について

問 冬期間のスポーツ活動等について、
土のグラウンド施設等の設置はどのよう
に考えるか。

答 屋内グラウンドの建設については、
施設全体の整備手法や配置バランス等も
十分に考慮したうえで、遊休施設の有効
活用や簡易な屋内グラウンド施設の建設
も含めて、慎重に検討していく。

〈その他の質問項目〉
○総合的雪対策等について



石田 久
(日本共産党)

中核病院等整備について

問 現在の状況を問う。

答 国立病院機構が主体となり設計委
託、整備工事等の発注及び運営を行う。
病床規模は既存の病棟と合わせ450床程
度、診療科は24科、病院機能は地域の二
次救急医療体制の強化を図る。費用負担
は整備費を約126億円と見込み、市はこ
ううちの40億円、運営費は年2億5千万
円を病院開設以後40年間負担する。基本

協定締結後は速やかに事業に着手し、
2022年早期の新中核病院開院を目指す。

介護保険について

問 訪問介護の生活援助について問う。

答 今後利用の基準回数を超えたケア
プランは検証を行い、改善が必要な場合は
是正を促していく。この検証は利用を制
限するものではなく是正するためのもの
で、利用者の心身及び環境の状況に応じ
た必要な回数であれば今後も利用できる。



越 明 男
(日本共産党)

2018年水道法改正案について

問 事実上、広域化を地方自治体に押し
付けるものであり、水道事業にコンセッ
ション方式(水道施設に関する公共施設
等運営権を民間に任せる)を導入するこ
とにつながる水道法改正案への見解は。

答 広域連携を図るため、当市を含む中
南地区の水道料金の徴収等、主に営業部
門の連携を検討しており、水道施設の更
新や収支の見通しを立てた計画の作成・

公表については、すでに「弘前市水道事
業資産管理計画」を策定している。

また、官民連携の推進として、平成28
年度から包括業務委託を導入したところ
であるが、コンセッション方式について
は、水道料金の設定や水質に関すること
等、多くの課題があると認識している。

〈その他の質問項目〉
○不動産鑑定評価業務にかかわる契約
○市民課窓口業務等業務委託



伏見 秀人
(弘新会)

**景観まちづくり刷新支援事業見直しの進
捗状況について**

問 見直しの状況と今後の方針について。

答 事業の進捗状況による地域や住民へ
の影響や維持管理費等による将来的な財
政負担の軽減などの観点から、事業全体
についての見直しを図った。中止する事
業は、旧弘前教会牧師館を復元する歴史
的風致形成建造物移設等事業、岩木川右
岸環状線のガードレール美化化事業、北

大通りの萱町区間における街路灯改修事
業である。旧弘前市立図書館を市民中央
広場に移設し活用する事業については、
移設を中止する一方で、現在の位置
で改修して活用を図ることとしており、
有利な財源や起債を調査・検討している
ところ。今回の事業の中止により削減さ
れる事業費は3億円程度と見込んでいる。

〈その他の質問項目〉
○ごみの減量化・資源化等の課題と今後



佐藤 哲
(弘新会)

岩木山総合公園について

問 利用状況と今後について問う。

答 指定管理者制度導入後の22年度の利
用人数は84,193人で導入前と比較して
29,075人の増加となっており、以降、ほ
ぼ横ばいで推移している。また、指定管
理者が地元の観光資源を活用した自主事
業を実施しており、岩木地区の地域振興
に貢献している。2025年には国民体育大
会の高等学校軟式野球の競技会場として



松橋 武史
(弘新会)

繁華街での客引き行為について

問 現状と対策について問う。

答 客引きと思われる行為は一定数ある
と認識している。今後も警察署や各種関
係団体と情報共有を図り、安全で安心し
て繁華街に足を運んでもらえるよう犯罪
の防止に向け取り組んでいく。

小中学校の用具等の耐用年数について

問 管理方法について問う。

答 高額な備品は年数や修繕費など総合



蒔苗 博英
(自民・公明・憲政)

りんご黒星病撲滅について

問 弘前市の対応策について。

答 りんご黒星病のまん延防止に向けた
放任園の処理に対して支援する「りんご
放任園緊急対策交付金」を創設し、放任
園の根絶につながることを期待する。今
後も日本一のりんご生産を維持していく
ため、生産現場を第一に取り組んでいく。
青葉団地市営住宅建替事業について
問 損害賠償請求の調停申し立てに至る



千葉 浩規
(日本共産党)

水害対策について

問 増水・溢水した8月15日の大雨へ
の対応について問う。

答 危険を感じた市民からは、消防や市
道路維持課に救援依頼があり、それぞれ
現場に赴き、土のう積みやポンプによる
排水作業等を実施した。消防に対する要
請は、弘前市以外も含めて管内18箇所、
道路維持課は、13箇所の道路冠水等に對
して、応急対策を実施した。

内定しており、引き続き宿泊や大きな大
会の誘致活動を行い、利用者の増加を
図っていく。また、施設の利用環境の計
画的な整備にも努めていく。

津軽の飢饉の歴史展示について

問 常設展示が必要と思うが市の見解は。

答 歴史の教訓を継承するため、津軽の
飢饉の歴史や政策を学ぶことは必要であ
る。今年度から行っているひろさき卍学
で取り上げることができないか検討する。

的に判断し、計画を作成し更新を行って
いる。食器等は日常的・定期的な点検を
実施し、学校の環境整備に努めている。

水道事業における資産管理計画について

問 概要について問う。

答 計画期間は2018年から2057年の40年
間で、必要な更新費用は標準的な更新を
行う場合で約1,500億円から約670億円に
軽減できるものとする。安全な水道水
の供給のため、適切に推進していく。

までの経緯と判断について。

答 双方協議の際、規則の「等級2」以
外のもう一つの性能である「相当スラブ
厚15cm以上」で決定しなければならな
かったが、規則などを十分に精査しな
かったことが今回の原因である。損害額を算
出したことから、設計業者と話し合いを
行う方針とし、裁判所から責任所在、過
失割合、損害額などを提案してもらい、
双方合意を目的に調停を申し立てたもの。

問 三岳川における雨水貯留施設整備の
進捗状況について問う。

答 施設の整備にあたっては、国の交付
金を活用しており、国に対する要望額に
対して、今年度内示額は約3割となっ
ており、施設の完成には今後3年程度か
かる見込み。

〈その他の質問項目〉
○農業次世代人材投資事業 ○市立小中
学校の学校給食 ○社会教育行政

平成30年第3回定例会日程 (29日間) ○傍聴者の数：延べ50人

8月31日(金) 本会議	開会、会期の決定、 提案理由の説明	9月25日(火) 常任委員会	予算決算
9月1日(土)～9月10日(月)	議案熟考	9月26日(水)～9月27日(木)	議事整理
9月11日(火)～9月13日(木)	本会議	9月28日(金) 本会議	各委員長の報告、 質疑、討論、表決、 閉会
9月14日(金) 本会議	一般質問		
9月18日(火) 常任委員会	一般質問、議案付託		
	厚生、経済文教、 建設、総務		
9月19日(水)～9月21日(金)	常任委員会		予算決算

今年はまだ延べ**242**人が傍聴しています。
日程をご確認の上、お気軽にお越しください。





尾崎 寿一 (自民・公明・憲政)

道路の老朽化対策について

問 課題と方針について問う。

答 早急に点検を進め、実効性のある計画を策定し、補修に着手すべきと考えているが、点検の効率化と安定した財源の確保が課題。新総合計画で道路の老朽化対策を位置づけ、積極的に対策を講じる。弘前市りんご公園の再リニューアルに係る整備について

問 進捗状況について問う。

答 8月末時点で体験教育園及び観賞りんご園の植栽工事が完了し進捗率は約85%。完成予定は30年度で面積は約9.7ha、現在の約1.8倍となる。今後のりんご産業の新たな拠点施設として、加工品のPRや担い手の育成など、りんご産業の活性化に資する公園にしたい。

〈その他の質問項目〉
○全国学力・学習状況調査について
○魅力ある学校づくりプランについて



野村 太郎 (自民・公明・憲政)

弘前市協働によるまちづくり基本条例

問 今後の生かし方について問う。

答 新しい総合計画の中で協働によるまちづくりの基本理念を示し、この理念に沿ったまちづくりを行っていくことを掲げることとしている。引き続き市の取り組みを積極的に展開し、様々な市の政策や事業にこの条例の理念が反映されていることを市民に伝え、市民との協働によるまちづくりを一層推進していく。

古文書デジタル化推進事業について

問 事業の現状と新しい試みは。

答 29~31年度の第1期は所蔵する約69,000点のうち活用ニーズの高い古文書等を優先し、デジタル化及び公開を進めている。新たな取り組みとして藩日記などの冊子本や相馬地区に関する資料のデジタル化を行う。過疎対策事業債の一部に充て、相馬地区内に作業拠点を設置し専任職員を配置して進めていく。



今泉 昌一 (無所属クラブ)

市の窓口での苦情対応について

問 市民からの苦情が寄せられているが。

答 市民からの公務に対する不満や苦情については、「態度が横柄である」、「言葉づかいが悪い」、「事務処理が遅い」などの内容が寄せられている。

「市民目線」を大事にし、文字どおり「市民の役に立つ所」として機能するよう、職員の接遇の向上に引き続き取り組んでいく。

ひろさき市学の進捗状況について

問 教育長の思いと現状を問う。

答 今年4月に、小学校3年生から中学校3年生に1人1冊のテキストを配付し、総合的な学習の時間を中心に、弘前や地域の魅力について学習している。

世界に通用する人材を育てていくためにも、日本、そして弘前の良さを自覚することが大前提と考えており、今後この取り組みを充実させていく。



工藤 光志 (自民・公明・憲政)

市長公約等に基づく「市民生活を第一」について

問 暮らし、いのち、ひとについて問う。

答 「暮らし」については、家庭系ごみの指定袋制度の導入を中止したところであり、ごみの減量化に向けて市民等と課題や目的を共有し、新たな施策を検討していく。「いのち」については、中核病院の整備として、今定例会で関連予算案の承認を得た上で国立病院機構等との基

本協定を締結し、2022年の新中核病院開設を目指して地域住民のいのちを守る対策に取り組んでいく。「ひと」については、親と子どもがともに育つ、弘前全体が「学びのまち」になる仕組みづくりを検討している。産業振興においても人材育成が重要であり、農業や地場産業等に子どもたちが直接触れる機会を積極的に創出し、職業観を醸成することによって、若い担い手の育成を図っていく。



宮本 隆志 (弘新会)

ファッション産業の振興について

問 市長の見解を問う。

答 地域を牽引するアパレル産業の基盤強化を図り、ファッション意識の更なる向上に資する事業を積極的に支援し、「ファッションのまち・弘前」への取り組みを民間や関係機関と連携し進めていく。

教育行政について

問 小学校の統合について。

答 現在検討中の統合案は地域や保護者

の理解なしに小規模校の統合を進めるものではない。あくまでも地域の意見や要望を伺い、統合案の是非を判断したい。

市民の財産保護について

問 岩木川堤防整備により河川敷内に取り残された果樹園等に対する市の見解は。

答 国では最終的には河川用地とすべきものと考えているが予算の関係上、改修事業を優先せざるを得ない状況。市は早期解決に向け関係機関に働きかけていく。



栗形 昭一 (無所属クラブ)

弘前デザインウィークコンソーシアムについて

問 事業を見直した結果について。

答 弘前デザインウィーク事業は、全体の事業費が大きいことや市民の認知度が低いこと、自立に向けた事業の絞り込みの必要性があるなど、さまざまな課題が浮き彫りになってきた。今回の見直しは、「市民生活を第一に」市民目線で考え、次の時代を託す「ひと」を育てる視点

で、弘前公園本丸にりんごを並べて巨大なモザイク画を描く「リンゴアート」事業、旧弘前市立図書館をイルミネーションで飾り、追手門広場内で飲食等の販売を行う「弘前 フィンランド クリスマスマーケット」事業等については実施しないこととした。この見直しにより、弘前デザインウィークコンソーシアムへの負担金は、当初予算のおよそ半分の約400万円ほどに減額となる見込みである。

議案等に対する各議員の賛否状況

議案は、○は賛成、●は反対。請願は、○は採択、●は不採択。退は退席。
一は採決に加わらなかったもの。
議長(下山文雄)は採決に加わっていません。
※賛否が分かれた議案等のみ掲載しております。

Table with columns for proposal names and 15 council members (Shimizu, Yamada, etc.) with symbols indicating their stance.

議会を傍聴しませんか
議会(本会議、委員会など)は原則、どなたでも傍聴できます。
市役所前川本館4階で受付していますので、お気軽にお越しください。

Attendance table for council members at the city hall, with columns for names and symbols for attendance.

平成30年第3回定例会審議結果
※議会での慎重審議により、認定、可決、同意となりました。
市長提出議案: 26件
予算関係: 7件、決算関係: 7件、
条例関係: 8件、その他: 4件

定例会の一般質問等のラジオ放送
本会議の傍聴やインターネットでの中継視聴ができない方のため、ラジオ放送もしています。
FMアップルウェーブ(周波数78.8メガヘルツ)で、一般質問等の様子を当日午後8時から放送します。
※緊急時、災害時には変更される場合も有り

平成30年第4回定例会日程(予定)
(11月22日(木)) 議会運営委員会 会期日程等の協議
11月30日(金) 開会日(本会議) 開会、会期の決定、提案理由の説明
12月21日(金) 閉会日(本会議) 各委員長の報告、質疑、討論、表決、閉会
※日程については、議会開会前にホームページ等でご確認ください。

平成30年度弘前市総合防災訓練実施



9月27日(木)、弘前市運動公園を主会場に平成30年度弘前市総合防災訓練が行われ、議会から22名の議員が出席。集中豪雨、台風、地震と大規模災害が続く中で、日頃の訓練の重要性はますます高まっており、議員たちも熱心に参観しました。

青森県市議会議員研修会

10月3日(水)、十和田市で開催され、当市議会から21名が出席。「地方議会が実現する地方創生」と題して早稲田大学マニフェスト研究所 事務局長 中村 健氏による講演が行われました。



「ひろさき市議会だより」について、ご意見・ご感想などがありましたら、今後の参考にさせていただきますのでTEL・ファクス・メールなどお気軽にご連絡ください。

発行／弘前市議会 編集／ひろさき市議会だより編集特別委員会
〒036-8551 弘前市大字上白銀町1-1 ☎ 35-1121
フックス 35-3005 Eメール gikai@city.hirosaki.lg.jp

会 派 一 般 行 政 視 察

弘新会

7月3日(火)～6日(金)

- ①沖縄県那覇市
 - 不登校児童に対する自立支援事業について
- ②沖縄県石垣市
 - 6次産業化について
- ③沖縄県竹富町
 - 農産物集出荷場整備に向けた取り組みについて



那覇市真和志庁舎にて

無所属クラブ

7月10日(火)～13日(金)

- ①岐阜県大垣市
 - 電車の上下分離方式について
- ②千葉県柏市
 - 地域包括ケアシステム(豊四季台プロジェクト)について
- ③東京都品川区
 - 大崎図書館と品川リハビリテーションパーク複合施設について
- ④東京都小平市
 - 協働事業フォローアップ支援事業について



柏地域医療連携センターにて

無所属議員(石岡千鶴子)

7月16日(月)～19日(木)

- ①長野県須坂市
 - 新規就農里親制度について
- ②東京都町田市
 - ひきこもり対策について
- ③島根県安来市
 - 安来節を活かした観光施策について



須坂市役所にて

弘前市議会ホームページ

<http://www.city.hirosaki.aomori.jp/gikai/index.html>

インターネットによるライブ中継・録画中継 会議録検索システム、議会の日程など、市議会の情報は、こちらでご覧いただけます。

弘前市議会 インターネット中継

弘前市議会 会議録

検索



表紙の写真大募集!!

- ◎テーマ 弘前市内で撮影された写真(風景・まつり・イベントなど)
- ◎規格 デジタル写真データ (JPEG形式、サイズ1MB以上、横撮りのみ)
- ◎応募資格 弘前市に在住・在勤・在学の方
- ◎応募方法 写真のタイトル(10文字以内)・撮影場所・撮影日・住所・氏名・電話番号を明記の上、メール、郵送、持参。※メールの場合は、件名に「だより表紙写真」と入力してください。
- ◎締め切り 第55号(平成31年3月発行)の締め切りは平成31年1月10日(木)です。

【詳しくはホームページ、または議会事務局へお問い合わせを。】



ひろさき市議会だよりは環境にやさしいインキを使用しています。